

8月号

第173号



むらん 市政だより

月1回 発行 室蘭市 編集 総務部 庶務課 印刷 室蘭印刷KK

毎月5日は
「青少年の日」
◎8月の推進目標
としよりをうやま
い楽しい家庭をつ
くりましょう



写真は、新プールでさつき
たちしづきを上げるよい子

○:このプールは、児童、生徒の
スポーツ振興と健康な体力づくり
のため、市が主要事業五カ年計画
にもとづき、毎年一校分づ建設
しているもので、昨年の武揚小に
つぐ二番目の学校プールです。

○:このプールは、児童、生徒の
横十三メートル、水深一メートルで六コースと
なっており、ほかに男女更衣室、
洗眼所、シャワー、トイレなどが
完備しています。

なお、このプールは、御前水中
成徳中、天沢小、朝陽小の四校間
で使用日程をきめ、児童、生徒の
水泳指導が行われることになつて
います。

○:この日、市長が「このプール
は、みんなが健康ならだになる
ようを作ったのです。じゅうぶ
ん活用してください」とあいさつ
つづいてプール開きにふさわしい
模範水泳や日本に古くから伝わる
泳ぎかたなどが披露されました。

○:午後からは、子どもたちの番
とあって、まちかねていた御前水
中や天沢小などの児童、生徒約百
人が、新プールいっぱいに水しぶ
きを上げ、元気に初泳ぎを楽しみ
ました。

○:このプールは、児童、生徒の
スポーツ振興と健康な体力づくり
のため、市が主要事業五カ年計画
にもとづき、毎年一校分づ建設
しているもので、昨年の武揚小に
つぐ二番目の学校プールです。

○:このプールの大きさは、縦二十五メー
トル、横十三メートル、水深一メートルで六コースと
なっており、ほかに男女更衣室、
洗眼所、シャワー、トイレなどが
完備しています。

市の人口		(40.7.1現在) (住民登録人口)
人 口	175,049人	(-57)
男	90,138人	(-44)
女	84,911人	(-13)
世帯数	40,271世帯	(+86)
(6月中)	転入 695人 出生 236人 その他 (+6)	転出 929人 死亡 58人 (-7)

◎8月23、24、
25日
▽本府保険課(緑、西小路、港、
沢、泉、幕西、海岸、大浜、千
歳、幸、栄、本、清水、常盤、舟、
神代町)
▽本輪西支所(輪西、大沢、みゆき
町)
▽東支所(東、日の出、
南町会館(母恋南町)
▽御前
水町会館(御前水、御崎町)
▽母恋消防分団
(茶津、新富、母恋北町)
▽母

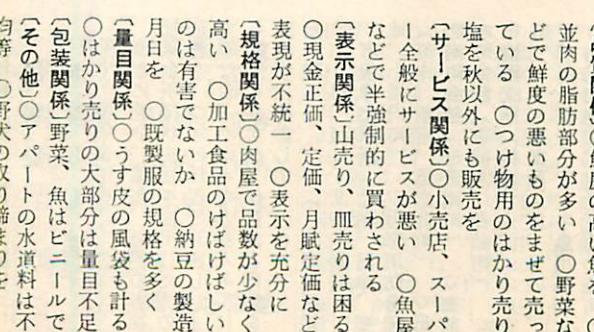
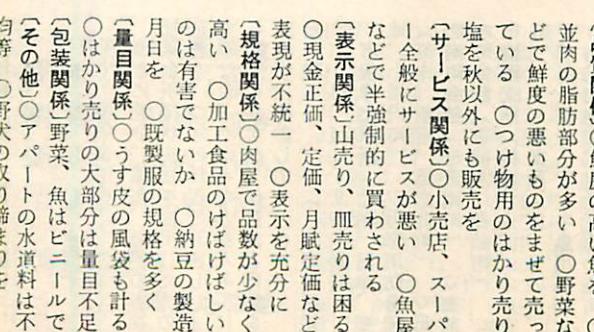
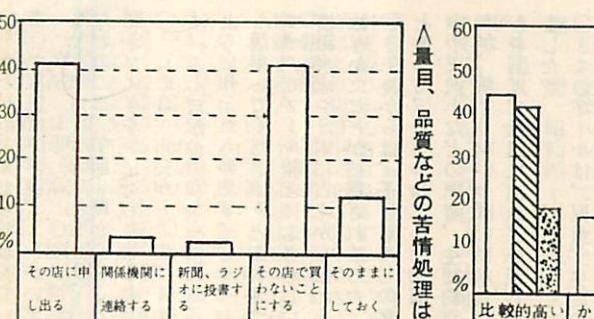
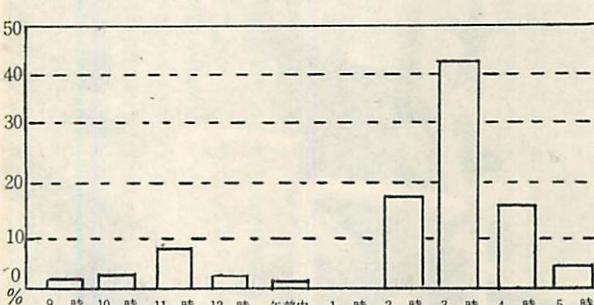
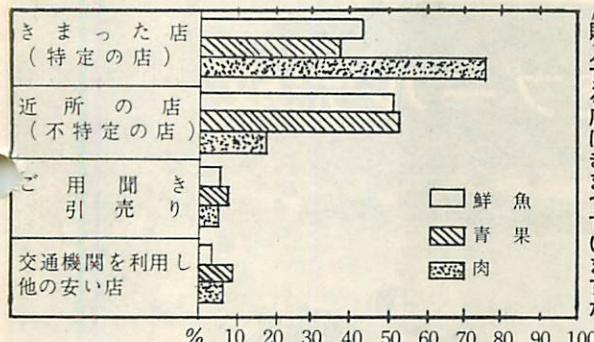
さきに老令、障害、母子の各福
祉年金所得状況届を提出した方の
証書を、つきの日程でお渡ししま
す。なお、ハガキで各個人あてに
も通知しますが、保管証と印鑑を
忘れずに持参してください。
日 程 () 内は区域
○: 8月23、24日(9時~16時)
▽市祝津出張所(絵輪、祝津、築
地、小橋内町)
▽母恋消防分団
(茶津、新富、母恋北町)
▽母

福祉年金(老令、母子、障害)
証書を
お渡しします

市は、昨年十一月、市消費生活物資対策審議会が行なった中間答申にもとづき、消費生活に関する市民の「ナマの声」を行政に反映させて市民生活の安定と向上をはかるため、ことし五月、市内の主婦三十二人に「消費生活モニター」を委嘱し、さっそく生鮮食料品について、第一回のアンケートを実施しましたが、このほど集計結果がまとまりました。

なお、市では今後も消費生活に密接したテーマで、この種のアンケートを重ね、多角的にその実態傾向を分析、検討して、消費生活の改善、向上に必要な資料を得、行政に逐一反映させてゆくことにしています。

（新聞、ラジオの卸、小売値を読んだり聞いたことがありますか）



市消費生活モニター

第1回アンケートの結果まとまる

購入方法……ほとんどが現金買い 午後3時頃に集中……買物時間

○テーマ (生鮮食料品)について
生鮮食料品は、消費生活にもっと大きな比重を持っており、その購入方法の改善、合理化いかんが、消費生活を豊かにもし、貧しくもするものであるところからテーマとして取り上げました。

さらにその内容は、購入店舗の選たく、購入方法、消費生活上の要望など十三項目からなっています。

○回收状況 配布、回収共に32名

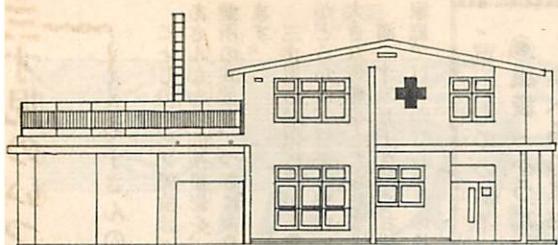
○集計結果の主なもの (傾向をは

握するため、一問一回答式をと

らずに該当事項は重複して回答を受けています)

△購入する店はきまつていますか

△買物をするのは何時頃ですか



室蘭赤十字血液センター南面図

さきに本市に設置がきまつた「北海道室蘭赤十字血液センター」は、八月九日、午前十一時から東町二丁目の現地で地鎮祭が行われ、十一月開所を目指して工事が始まりました。

また、これに先立ち、七月二十八日には、市庁舎前で同血液センターに配属される移動採血車の命名披露式が行われ、北海道知事から「ひまわり四号」と命名されました。

この血液センターは、「市民の命は市民の愛の血で」を合い言葉に、昭和三十八年から市民ぐるみの運動をすすめている市が、不時の災害や事故、あるいは多量の輸血が必要な手術などに、きれいな血液をいつでも迅速に供給できるようになるため、みなさんの協力を得て、市献血預血推進委員会を設け、日赤など関係機関に血液の保存供給施設の設置を要請しているのです。

同センターは、東町二丁目の道立児童相談所に隣接して、総工費一千百二十万円で十月完成を目指して建設工事が進められます。建物は補強コンクリートブロック造り二階建て（一部平家）、延べ面積は約三百五平方メートルで、内部は、一階が検診室、採血室、待合室、事務室、車庫など、二階は会議室、試験室、和室などとなっており、また血液最大保存量十万CCの冷蔵施設が設けられます。

一方「ひまわり四号」と命名された移動採血車は、同センター開所と同時に配車されますが、同車は道費の補助を受け、日赤が六百

室蘭赤十字血液センター

★ 移動採血車は「ひまわり四号」と命名

三十万円で購入したもので、全長八・四七メートル、車幅一・四五メートル、型バスとほぼ同じ大きさ、内部は採血室、供血室、待合室など四つに分かれており、ベッド三、血液冷蔵（二百二十五人分）装置、減菌、放送施設など最新の設備を備えています。また採血能力は一日五百人以上（二百人）で年間約一万五千人を予定し、本市を中心とした胆振日高、松山、渡島の各支管内を巡回して、これらの地域の需用血液の自給をはかることにしていま

す。

なお、献血・預血運動が始まることとし七月末までに、五千五百人のみなさんからあたたかい協力が寄せられ、献血あるいは預血された血液量も八十万CCと全市の年間必要量の約3分の2に達しています。さらにこの血液センター新設と移動採血車の配属に

より本市の献血、預血運動は、ここに一步前進し新しい段階を迎えることになりますが、一日も早く全市の必要量を確保し、不時の災害や事故などから一人でも多くの尊い人命を救うため、みんなの協力が、なかでもえ物の多いことなどから沖釣りに出かける人が目立つて多くなっています。

今年は、全国的に天候が不順であり、また入港船舶の往来も激しいことから、沖釣りはつきのことに注意して、海上での事故防止にご協力願います。

（釣りの海上事故防止）

気象に注意・夜釣りはさける

気象状況に注意する。

▽

風向の変化に注意し、風波が高くなったり、霧が発生した時はすぐ引返す。

▽

安全な場所をえらぶ。

▽

台附近から、大黒島北西約五百米附近の海域は出入港の船舶が多く、視界不良時には衝突の恐れがありますので、絶対に入らないこと。

▽

家族などにかならず釣りをする「予定地点」「帰宅時間」を知らせておく。

▽

エンジンの故障などで航行出来なくなつたときは、昼間は布などを高くかかげ、夜間は灯火（機中電灯）などを点滅して、他の船の注意を引き救助を求める。

▽

出発前に気象状況を調べるとともに携帯ラジオなどで常に



室蘭血液センターに配属がきまつたひまわり四号

昭和40年国勢調査 10月1日



ほくも協力、国勢調査

道 市 民 税
市 国 保 保 険 税
○ 納 期 は 31 日
個人 事 業 税 1 期 分
胆 振 支 庁
2 期

三才児のいっせい検診 —9月13日から

お子さんの健康状態を知りましょう!!

ことしの「三才児検診」とあかさんがあなたの間接撮影を、市と保健所の共催で、つぎにより実施します。

三才児の健康状態が正常であるかどうかは、将来の発育に非常に大きな影響をもたらします。

満三才のお子さんをお持ちのご家庭では、かならずこの検診を受けて健康状態を知り、心身ともに有無、予防接種の実施状況などを

◎対象 昭和36年8月1日から昭和37年7月31日までの出生児

(希望者があれば該当者以外でも受診できます)

◎検診の内容 一日目：問診、身重、体重、胸囲の計測、医師の検診、ソラ接種、母親の間接撮影

※ソラ反判定とBCG接種は、二日後同一会場(10時～12時)にいる主なものの重さをあげると

◎登録試験 市職員採用候補者名簿登録試験は、市の財政事務局では、国民健康保険事業に協力された家庭の表彰式と記念行事を9月5日に行ないます。

ことしの表彰家庭は、昭和三十

七年度から三年間、療養の給付をうけず、さらに督促なしに国民健

康保険税を完納された十四世帯と

昭和三十九年度一年間の健康完納

家庭二百二十一世帯です。

影 二日目：ソラ反判定とBCG接種

三才年健康で完納の14世帯など

国保協力家庭を表彰

☆9月5日

市では、国民健康保険事業に協力された家庭の表彰式と記念行事を9月5日に行ないます。

ことしの表彰家庭は、昭和三十

七年度から三年間、療養の給付を

うけず、さらには督促なしに国民健

康保険税を完納された十四世帯と

昭和三十九年度一年間の健康完納

家庭二百二十一世帯です。

別町 赤城正義 □本輪西町 梅原孝 □本町 太田千代 □千

小井土文子 □常盤町 吉町藤吉

才町 斎藤春治 □開運町 塩川

代藏 □中島町 平木登 □知利

勝 □輪西町 荒沢サツ

吉本千

田

村慶雄 □幌朋町 中村源四郎

△陣屋町 内藤五郎

ことしの「三才児検診」とあかさんがあなたの間接撮影を、市と保健所の共催で、つぎにより実施します。

三才児の健康状態が正常であるかどうかは、将来の発育に非常に大きな影響をもたらします。

満三才のお子さんをお持ちのご家庭では、かならずこの検診を受けて健康状態を知り、心身ともに有無、予防接種の実施状況などを

◎登録試験 市職員採用候補者名簿登録試験は、市の財政事務局では、国民健康保険事業に協力された家庭の表彰式と記念行事を9月5日に行ないます。

ことしの表彰家庭は、昭和三十

七年度から三年間、療養の給付を

うけず、さらには督促なしに国民健

康保険税を完納された十四世帯と

昭和三十九年度一年間の健康完納

家庭二百二十一世帯です。

別町 赤城正義 □本輪西町 梅原孝 □本町 太田千代 □千

小井土文子 □常盤町 吉町藤吉

才町 斎藤春治 □開運町 塩川

代藏 □中島町 平木登 □知利

勝 □輪西町 荒沢サツ

吉本千

田

村慶雄 □幌朋町 中村源四郎

△陣屋町 内藤五郎

消費者手帳

○風袋(ふうたい)は食べられません!!

○お買物をしたとき、量目不足のもをうつかり買つてくることがあります。また、これは商店の計り方が粗雑であると同時に、消費者自身の量に対する無関心さも見逃がすことがあります。

○買い物をするときには、計量器が定期検査を受けています。

○戦没者等の遺族に特別弔慰金が支給されますが、その支給額は三万円の国債で十年間

登録証明書の切替えを手続することし四月以降の戸籍抄本と印鑑を持参し、福祉事務所社会課へおいでください。

○戦没者等の遺族による申請期間は昭和四十三年三月まで

○外国人のみなさんへ登録証明書の切替えを

○登録証明書の切替えを

○登録証明書の切替えを